

2026年9月29日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)
(2026年11月検針分)

旭川ガス株式会社
(小売登録番号:B0003)

当社では、本日確定した2026年6月から2026年8月の平均原料価格に基づき、2026年11月検針分のガス料金(単位料金)を、2026年10月検針分に比べ1㎡あたり19.34円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15㎡ご使用)への影響は、2026年10月検針分と比較して、290円の引き上げとなります。

○一般契約料金					(消費税込)
	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/㎡)		影響額 (円/㎡)
			11月	10月	
料金表A	0㎡から 18㎡まで	876.70	230.99	211.65	19.34
料金表B	18㎡を超え139㎡まで	1,483.90	198.00	178.66	19.34
料金表C	139㎡を超える場合	1,985.50	194.39	175.05	19.34

(注) 各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響				(消費税込)
1ヶ月のご使用量	11月のガス料金	10月のガス料金	影響額	
15㎡	4,341 円	4,051 円	+290 円	

(注) 標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

ガス料金

=

基本料金
(税込)

+

単位料金
(基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))

×

使用量

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned}\text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\ &= \underline{106,660} \text{ (円/t)} \times 0.9788 + \underline{117,090} \text{ (円/t)} \times 0.0233 \\ &= \underline{107,130} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)}\end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2026年6月～2026年8月 (11月検針分)	2026年5月～2026年7月 (10月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	107,130	101,140	50,150
LNG平均価格	106,660	100,400	
プロパン平均価格	117,090	123,050	

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{107,130} \text{ (円/t)} - \underline{50,150} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{56,900} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)}\end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned}\text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.081 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{56,900} \text{ (円/t)} \div 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{50.69} \text{ (円/m}^3\text{)} \quad \text{小数点第3位切捨て}\end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.081円調整します

(円/m³)

	基準単位料金	単位料金調整額	11月単位料金
料金表A	180.30	50.69	230.99
料金表B	147.31		198.00
料金表C	143.70		194.39

(消費税込)

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。